第43回
ベンチャー監査役の会

開催日
2026年 11月26日(木)

タイムテーブル　（詳細は裏面をご覧ください）

14時00分～14時15分	代表理事挨拶、スポンサー紹介、オブザーバー紹介
14時20分～15時50分	第1部　勉強会
16時10分～17時40分	第2部　勉強会
18時30分～20時30分	懇親会　※ 会員・非会員にかかわらず、監査役の方は、無料です。スポンサー、オブザーバーの方は、有料(5,000円)となります。

開　催　場　所

※ 本イベントは、リアル＆オンライン併用のイベントになります。

会　場　MUIC KANSAI

住　所　〒541-0041 大阪府大阪市中央区伏見町3丁目6-3　三菱UFJ信託銀行大阪ビル1F

最寄駅
- ▸ 地下鉄(大阪メトロ)御堂筋線ご利用時
  淀屋橋駅南改札口11号出口すぐ 、三菱 UFJ 銀行大阪ビル南隣
- ▸ 京阪電車ご利用時
  淀屋橋駅西改札口から地上に出て、御堂筋沿いに5分ほど南下
  伏見町3丁目交差点の南東角

sponsored by（五十音順）

あいわ税理士法人 / Avantia 監査法人アヴァンティア / KPMG あずさ監査法人 / SI&C / kubell partner / Sunnycareer / JAC Recruitment / CPA Excellent Partners / Grant Thornton / 宝印刷株式会社 / TBC / 早川・村木 経営法律事務所 / pop / 4DIN / PLUTUS CONSULTING / MATSUI / MUFG 三菱UFJ銀行 / MUFG 三菱UFJ信託銀行 / MEINAN / ReaLight

第43回 特別限定スポンサー

EY Shape the future with confidence　EY新日本有限責任監査法人

主催者情報

主　催　一般社団法人ベンチャー監査役協会

運営委託　マルコ・ポーロ合同会社

お問い合わせ

ベンチャー監査役の会　運営事務局
マルコ・ポーロ合同会社（URL：https://marcopolo.work/）
黒坂　☎ 090－3062－8467
kurosaka@marcopolo.work

詳細

ご挨拶　14時00分～14時15分　▸代表理事挨拶、スポンサー紹介、オブザーバー紹介

第1部　勉強会　14時20分～15時50分

▸テーマ　**その一本の通報から、特別調査委員会は始まった**　― 常勤監査役が経験した不祥事対応のリアル ―

「もし明日、自社で内部通報が入ったら、あなたはどう動きますか。」 企業不祥事は、決して他人事ではありません。その始まりは、一通の内部通報、一件の相談、一本の情報提供かもしれません。そして、その初動対応の良し悪しが、会社の将来を大きく左右します。今回の講師は、株式会社ジェイ・エス・ビーの常勤監査役として、実際に特別調査委員会案件を経験された岡田健一氏です。監査役は最初に何を確認したのか。取締役会へはどのタイミングで報告したのか。監査役会ではどのような議論が行われたのか。経営陣との距離感をどう保ったのか。そして、「あの時こうしておけば良かった」と感じたことは何だったのか。調査報告書だけでは決して分からない「当事者だから語れるリアル」を、包み隠さずお話しいただきます。不祥事対応は、経験した人からしか学べない世界があります。IPO準備企業、上場企業を問わず、常勤監査役、監査等委員、内部監査担当者、社外役員、管理部門責任者、そして経営者まで、多くの皆様にぜひご参加いただきたい特別講演です。

▸登壇者　株式会社ジェイ・エス・ビー　元常勤監査役　**岡田 健一** 氏



ベンチャー監査役の会会員として初めて、所属企業で特別調査委員会案件を経験した常勤監査役。
1995年に株式会社ジェイ・エス・ビーへ入社。営業・企画・事業開発部門の責任者を歴任し、執行役員、グループ会社代表取締役、東日本支社長、営業推進本部副本部長、企画開発本部副本部長などを務める。
2021年より同社常勤監査役に就任。
2025年、同社で発生した事案では、常勤監査役として初動対応から監査役会での検討、取締役会との連携、特別調査委員会設置に至る一連の対応を当事者として経験した。

本講演では、調査報告書だけでは知ることのできない「その時、監査役は何を考え、どう判断し、どう行動したのか」を、当事者の視点から率直に語っていただく。不祥事の兆候をどのように捉えたのか、経営陣とどう向き合ったのか、監査役会はどのような役割を果たしたのか――。実際に経験したからこそ語ることのできるリアルな実務と教訓は、IPO準備企業・上場企業を問わず、監査役、監査等委員、内部監査担当者、経営者にとって貴重な学びとなる。

第2部　勉強会　16時10分～17時40分

▸テーマ　**「AIドリブン監査の新時代」**
～ 生成AIを武器に、監査の質とスピードを飛躍的に高める実践術 ～

生成AIの急速な進化は、監査の現場を大きく変えようとしています。監査計画の立案、法令・開示情報の調査、そして第三者委員会調査報告書のAI分析を活用したリスクアセスメントなど、これまで多くの時間を要していた業務が、AIの適切な活用により質とスピードを飛躍的に向上させられる時代になりました。
本セミナーでは、現場で生成AIを活用する佐々木啓之氏が登壇します。AI初心者向けの基礎説明から上級者向けの実践的な活用法まで、最新トレンドを交えながら具体例を中心に解説します。また、監査業務に携わる方向けのAI部会をご紹介します。隔月セミナーやGoogleチャットを通じた資料・動画・AI活用アプリを提供しています。明日から役立つ実践力を身につける絶好の機会です。

▸登壇者　株式会社ストラテジーテック・コンサルティング 常勤監査役　StrategyTec Consulting
佐々木 啓之 氏



IT業界で30年以上にわたり営業、製品企画、プロジェクトマネジメントに携わってきた経験を活かし、現在はIPO準備企業の常勤監査役として監査実務の最前線に従事。ITと監査の双方に精通する実務家として、生成AIを監査業務に戦略的に取り入れる取り組みをいち早く推進してきた。
日本監査役協会全国会議 AI分科会で初の2年連続パネリストとして登壇するなど、監査役向けAI活用の第一人者として業界内で高い評価と信頼を集めている。

懇親会　18時30分～20時30分　※ 会員・非会員にかかわらず、監査役の方は、無料です。
※ スポンサー、オブザーバザーの方は、有料(5,000円)です。

NEXTユニコーンを探す航海へ
Marco Polo LLC.
ベンチャー監査役の会　運営事務局
マルコ・ポーロ合同会社　黒坂　☎ 090－3062－8467

第44回
ベンチャー監査役の会

開催日
2027年 1月29日(金)

タイムテーブル　（詳細は裏面をご覧ください）

14時00分～14時15分	代表理事挨拶、スポンサー紹介、オブザーバー紹介
14時20分～15時50分	第1部　勉強会
16時10分～17時40分	第2部　勉強会
18時30分～20時30分	懇親会

※ ベンチャー監査役の会の会員は無料です。
※ 非会員の方は有料(5,000円)です。領収証を発行致します。

開　催　場　所

※ 本イベントは、リアル＆オンライン併用のイベントになります。

会　場　MUIC KANSAI

住　所　〒541-0041 大阪府大阪市中央区伏見町3丁目6-3　三菱UFJ信託銀行大阪ビル1F

最寄駅
- ▸ 地下鉄(大阪メトロ)御堂筋線ご利用時
  淀屋橋駅南改札口11号出口すぐ 、三菱 UFJ 銀行大阪ビル南隣
- ▸ 京阪電車ご利用時
  淀屋橋駅西改札口から地上に出て、御堂筋沿いに5分ほど南下
  伏見町3丁目交差点の南東角

sponsored by（五十音順）

あいわ税理士法人 / Avantia 監査法人アヴァンティア / KPMG あずさ監査法人 / SI&C / kubell / Sunnycareer / JAC Recruitment / CPA / Grant Thornton / 宝印刷株式会社 / TBC / 早川・村木 経営法律事務所 / pop / 4DIN / PLUTUS CONSULTING / MATSUI / MUFG 三菱UFJ銀行 / MUFG 三菱UFJ信託銀行 / MEINAN / ReaLight

主催者情報

主　催
一般社団法人ベンチャー監査役協会
一般社団法人 ベンチャー監査役協会

運営委託
マルコ・ポーロ合同会社
NEXTユニコーンを探す航海へ Marco Polo LLC.

お問い合わせ

ベンチャー監査役の会　運営事務局
マルコ・ポーロ合同会社（URL：https://marcopolo.work/）
黒坂　☎ 090－3062－8467
kurosaka@marcopolo.work

詳細

ご挨拶　14時00分～14時15分　▸ 代表理事挨拶、スポンサー紹介、オブザーバー紹介

第1部　勉強会　14時20分～15時50分

▸ テーマ　**「企業の転換点で監査役は何を考え、どう動くのか」**
～ IPO・危機対応・TOB・急成長スタートアップの現場から ～

企業は成長の過程で、IPO、組織拡大、不祥事・危機対応、M&AやTOBなど、様々な「転換点」を迎えます。そのような局面で、監査役・監査等委員には何が求められるのでしょうか。
本講演では、IPO準備企業、上場企業、急成長スタートアップで監査役を務め、さらにTOBという企業の重要局面も経験してきた服部景子氏にご登壇いただきます。IPO準備で苦労したこと、ガバナンスをどのように構築したのか、危機対応時に監査役として何を考え、どのような行動を取ったのか。そして、TOB当事者として監査等委員が果たすべき役割とは何か。公開可能な範囲で、実際の経験を交えながら、教科書では学べない実務をお話しいただきます。IPO準備企業の監査役はもちろん、上場企業の監査役・監査等委員、内部監査部門の皆様にとっても、多くの示唆が得られる大変貴重な講演です。

▸ 登壇者　株式会社estie　常勤監査役
株式会社サニーサイドアップグループ　元社外取締役（監査等委員）
服部 景子 氏（公認会計士・米国公認会計士・宅地建物取引士）



慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、日系・外資系金融機関を経て、公認会計士試験に合格。EY新日本有限責任監査法人にて会計監査業務に従事した後、2016年に株式会社ツクルバの常勤監査役に就任。IPO準備から上場、その後のガバナンス・内部管理体制の強化まで、企業の重要な成長局面を最前線で支えてきた。
2023年には急成長スタートアップである株式会社estieの常勤監査役に就任し、2026年11月にIPOを実現。あわせて株式会社サニーサイドアップグループの社外取締役（監査等委員）も務め、企業価値向上に向けたガバナンス強化、TOBの特別委員に携わるなど、スタートアップから上場企業まで幅広い実務経験を有する。IPO、上場後のガバナンス、危機対応、そしてTOBという企業の重要な転換点を当事者として経験してきた、現在最も注目される監査役の一人である。

第2部　勉強会　16時10分～17時40分

▸ テーマ　**「AIが経理を変えるとき、監査役は何を考え、どう動くのか」**
～ 公認会計士が自ら実装した、ITベンチャー企業・経理AI化のリアル ～

経理・バックオフィス領域にもAI化の波は確実に浸透し、ベンチャー企業では少人数の管理部門をAI前提に作り直す動きが現実のものになりつつあります。そして、それは監査業務も同様です。監査にもAIを活用した「AIドリブンな監査」を取り入れていく時代が来ています。
本講演では、ITベンチャー企業において経理業務21項目のAI自動化を自ら手を動かして実装し、また監査役在職時にはAIをフル活用した監査実務をいち早く実践してきた、「会計士×監査役経験×AI実装」の実践者である水谷彰氏にご登壇いただきます。
実装の現場で実際に何が起きるのか。経理業務はどこまで自動化でき、何が人に残るのか。AI化された業務プロセスに対して、証跡・権限・変更管理といった内部統制の観点から何を確認すべきか。そして、監査役自身が日々の監査実務にAIをどう活用できるのか。実例に基づいてお話しいただきます。
IPO準備企業・上場企業の監査役・監査等委員はもちろん、内部監査部門の皆様にとっても、「AIで変わる業務」と「AIで変わる監査」の両面からこれからの実務を考える機会となる講演です。

▸ 登壇者　**水谷 彰** 氏（公認会計士）　株式会社Frastal 代表取締役CEO／監査法人レキシコム パートナー



有限責任監査法人トーマツにて、米国会計基準上場企業をはじめとする会計監査に従事した後、アドバイザリー部門にてIFRS導入支援、内部統制高度化、DX推進コンサルティング等のプロジェクトを手がける。2023年、DX推進プラットフォーム事業を展開する株式会社INDUSTRIAL-Xの常勤監査役に就任（2026年6月退任）。収益認識基準対応やリスク・コンプライアンス委員会の立ち上げに携わるとともに、監査実務へのAI活用をいち早く実践した。並行して、上場準備会社の開示支援、財務デューデリジェンス、会計不正調査等を幅広く手がける。
2026年9月、AI技術を活用した会計・バックオフィス業務の変革を支援する株式会社Frastalを設立。ITベンチャー企業における経理業務のAI自動化を自ら実装するほか、企業のAI推進担当者向けに経理AI化のラウンドテーブルを主宰する。会計監査・監査役・AI実装という三つの現場での経験をもとに、AI時代のバックオフィスとガバナンスのあり方を実践的に伝える活動をしている。

懇親会　18時30分～20時30分　※ ベンチャー監査役の会の会員は無料です。
※ 非会員の方は有料（5,000円）です。領収証を発行致します。